

担当者ごとに図面の描き方が違う・・・
注記に使う文言に統一性がない・・・
うちの図面は他社でも通用するのか？・・・
合併により製図標準がなくなった・・・
取引先廃業で同じものが製作できない・・・



ラブノーツ提供

JISに基づく製図標準キット

ISO9001対応に必須…JIS製図に準拠した体系的な「製図標準」を自社にも！

1. 総則一般事項

1. 総則
 - 1.1 名称
 - 1.2 適用範囲
 - 1.3 目的
 - 1.4 制定・改廃
 - 1.5 用語の意味
2. 一般事項
3. 尺度
4. 線
5. 文字・文章

2. 図形表示方法

1. 総則
2. 投影法
3. 図形の表し方
 - 3.1 投影図の示し方
 - 3.2 断面図の示し方
 - 3.3 図形の省略
 - 3.4 特別な図示方法

3. 寸法表示方法

1. 総則
2. 寸法の表し方
3. その他の製図
4. 注記
5. 文言の統一
6. 表題欄・他
7. 照合番号
8. 図面の訂正・変更
9. 外形図寸法の表し方
10. 組図の表し方

4. 寸法の公差表示方法

1. 総則
2. 長さに関わるサイズと位置の違い
3. 長さに関わるサイズの指定条件
4. 角度に関わるサイズと位置の違い
5. 角度に関わるサイズの指定条件
6. サイズ寸法の許容限界の記入方法

5. 表面性状の図示方法

1. 総則
2. 表面性状
 - 2.1 表面粗さ
 - 2.2 表面性状の図示記号

6. 幾何公差表示方法

1. 総則
2. 種類とその記号
3. データムの図示方法
4. 公差域に関する一般事項
5. 公差の図示方法
6. 図示方法と公差域の関係
7. 補足事項の指示方法
8. 理論的に正確な寸法
9. 限定した指示
10. 各特性の代表的な指示例と解釈

7. 溶接記号表示方法

1. 総則
2. 用語及び定義
3. 溶接記号
4. 溶接寸法
5. 開先寸法
6. 溶接部の非破壊試験記号
7. 溶接記号の使用例（参考）
8. 角度による継ぎ手の区分（参考）

7部構成
約240ページ！



← お問い合わせは
株式会社ラブノーツまで
<https://labnotes.co.jp>

図面って、
とてつよ
7冊かん！